

こんにちは、ゴールデンウィーク中、仕事や行楽で過ごされていると思います。熱中症になりやすいので体調などをこわさないようにお気を付け下さい。過日、『どの介護サービスを選びますか？』の健康教室が開かれたので紹介していきます。

★はじめに

【介護保険とは】

介護保険制度は、平成12年4月からスタートしました。皆様がお住いの市区町村（保険者といいます。）が制度を運営しています。

私たちは40歳になると、被保険者として介護保険に加入します。

65歳以上の方は、市区町村（保険者）が実施する要介護認定において介護が必要と認定された場合、いつでもサービスを受けることができます。

また、40歳から64歳までの人は、介護保険の対象となる特定疾病により介護が必要と認定された場合は、介護サービスを受けることができます。

平成27年4月からは介護保険の予防給付（要支援の方に対するサービス）のうち介護予防訪問介護と介護予防通所介護が介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）に移行され、市町村の事業として実施されています。

総合事業には、従前の介護予防訪問介護と介護予防通所介護から移行し、要支援者と基本チェックリストで支援が必要と判断された方（事業対象者）に対して必要な支援を行う事業（サービス事業）と65歳以上の方に対して体操教室等の介護予防を行う事業（一般介護予防事業）があります。

<https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/commentary/about.html>

[介護保険とは | 介護保険の解説 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」](#)

【介護保険で利用できるサービスについて】

要介護1～5と認定された方が利用できるサービス（介護給付）
要支援1～2と認定された方が利用できるサービス（予防給付）
があります。
介護保険で利用できるサービスには、大きく分けて7つあります。

- ① 居宅サービス
- ② 地域密着型サービス
- ③ 居宅介護支援
- ④ 介護保険施設
- ⑤ 介護予防サービス
- ⑥ 地域密着型介護予防サービス
- ⑦ 介護予防支援

【在宅介護で利用できる介護保険サービス】

訪問型のサービス

- ・ 訪問介護
- ・ 訪問入浴介護
- ・ 訪問看護
- ・ 訪問リハビリテーション
- ・ 居宅療養管理指導
- ・ 夜間対応型訪問介護
- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

通所型のサービス

- ・ **通所介護（デイサービス）**
- ・ 通所リハビリ（デイケア）
- ・ 短期入所生活（療養）介護（ショートステイ）

訪問＋通所の複合タイプ

- ・ 小規模多機能型居宅介護
- ・ 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

<https://www.minnanokaigo.com/guide/care-insurance/service/?msocid=2e24396b62e5699c029b2abf63376874>

[【種類一覧表あり】介護保険サービスとは？内容や自己負担額を専門家が解説 | みんなの介護](#)

【デイサービス（通所介護）とは？】

デイサービス（通所介護）は要介護認定を受けた方が自宅で生活をつづけながら、日中に施設に通い、各種介護サービスを受けられるサービスです。

このサービスは、高齢者が可能な限り自宅で自立した生活を送れるように支援することを目的としています。

主なサービス内容には、入浴介助や食事の提供、排泄の介助、機能訓練があります。

デイサービスとデイケアの違い

デイサービス：主に日常生活の支援や趣味・レクリエーションを通じて利用者の心身維持が目的

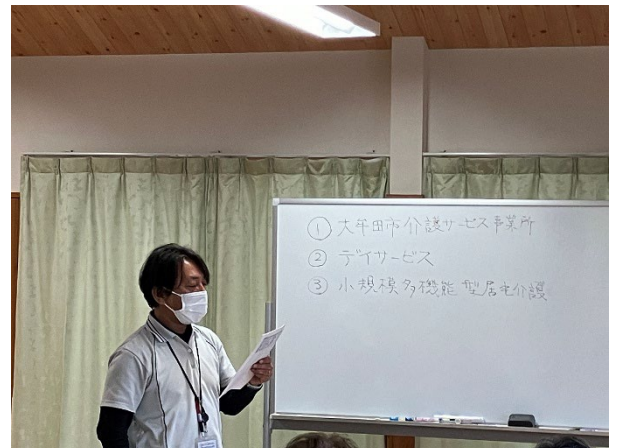
デイケア：医師の指示のもとで理学療法士や作業療法士といった専門職によるリハビリテーションが行われ、運動機能の向上や回復が目的

デイサービスの利用の手順

- 1 要介護認定を申請する
- 2 ケアマネージャーに相談、適切なデイサービスを紹介してもらう
- 3 事業所を見学や体験利用し、施設の雰囲気やスタッフの対応を確認
- 4 気に入った施設があれば、ケアマネージャーにその旨を伝え、契約の手続きを進める

<https://www.minnanokaigo.com/guide/homecare/type/day-service/>

[デイサービス（通所介護）とは？サービス内容や役割を簡単に解説 | みんなの介護](#)



【まとめ】

介護サービスを利用したいと考えている際に、何からはじめるのか、どこに相談すればいいのか分からないという方もいらっしゃると思います。まずはお住いの市区町村の窓口にご相談してみましょ。う。

★最後に

今回の、「どの介護サービスを選びますか？」はいかがでしたでしょうか？季節の変わり目は体調を崩しやすいので、お身体にお気をつけてくださいね。

●大牟田地域住民医療・介護情報共有拠点事務室 OSKER

大牟田の医療・介護施設情報を掲載しています。どなたでも好きな写真を投稿できるギャラリーを製作いたしましたのでご紹介いたします。

次号は「 熱中症と脱水のリスクと対策 」をご紹介します。

TEL 0944-57-2007

Web サイト <https://osker.org/>